

平成30年度 札幌西友愛認定こども園事業報告書

1. 札幌西友愛認定こども園運営状況

(1) 施設運営の法的根拠

社会福祉事業法第2条第3項による第2種社会福祉事業であり、児童福祉法第35条第3項による児童福祉施設として認可を受けている。

札幌市長認可（平成28年4月1日札子支第2418号指令）

保育所型認定こども園として平成30年4月1日認可を受ける。

(2) 施設の目的

保護者が働いている、いないにかかわらず子どもの受け入れを行い、就学前の子どもに教育・保育を一体的に行うことを目的とする。また、地域におけるすべての子育て家族を対象に、子育て不安に対応した相談活動や親子の集いの場の提供などの支援を行うことを目的とする。

(3) 入所園児実績数

定員70名（内訳）1号認定10名、2号認定（3歳以上）26名、
3号認定（3歳未満）34名

平成30年度 入所園児実績数 (単位：人)

月	乳 児	1～2歳児	3歳児	4歳児以上	計
4月	11	24	13	27	75
5月	10	24	13	26	73
6月	11	24	14	26	75
7月	11	24	14	26	75
8月	11	24	14	27	76
9月	11	24	14	27	76
10月	10	24	14	27	75
11月	10	24	14	27	75
12月	10	24	14	27	75
1月	10	24	14	27	75
2月	10	24	14	27	75
3月	11	24	14	27	76
計	126	156	166	321	901

入所率 107.3 %

2. 保育の内容

(1) 保育理念・保育目標・保育方針

《 保育理念 》

子ども一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な保育を行う。

《 保育目標 》

- ・よく遊び、夢に向かって生きる子ども
- ・豊かな感性をもち、人や自然、物を大切にする子ども
- ・自分で考え、行動できる子ども

《 保育方針 》

- ・人権に配慮し、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う。
- ・子どもの発達に応じた人、物、場等の環境を構成し、工夫して保育を行う。
- ・専門性や保育園の特性を生かし、保護者、地域への子育て支援を行う。

(2) 時間外保育促進事業、一時預かり事業（1号認定）

時間外保育・一時預かり事業（1号認定）は、保護者の就労形態の多様化や通勤時間の増加等、様々な理由により保育・教育時間を超えて保育が必要となった児童に対して実施する。

・保育・教育時間

保育・教育必要量の区分	対象時間
保育標準時間	7時から18時までの範囲内
保育短時間	8時から16時までの範囲内
1号認定	9時から13時までの範囲内

・時間外保育、一時預かり（1号認定）

保育・教育必要量の区分	対象時間
保育標準時間	18時から19時までの範囲内
保育短時間	(1) 7時から8時までの範囲内 (2) 16時から19時までの範囲内
1号認定	(1) 7時から9時までの範囲内 (2) 13時から19時までの範囲内

平成30年度 時間外保育利用児実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	152	156	167	163	139	158	175	158	156	148	137	165	1,874

平成30年度 一時預かり（1号認定）利用児実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	116	159	185	185	181	160	210	203	180	168	183	187	1,747

(3) その他保育

・障がい児保育

障がい児を受け入れ、発達の遅れやそれぞれの障がいを理解し、保護者や子ども未来局子育て支援部保育課、区保健福祉部、児童相談所等の療育機関や専門の医療機関との連携をとりながら、保育し、支援していく。

平成 30 年度 障がい児保育実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

・一時保育

満2歳児から就学前までの受け入れを行う。断続的・短期間就労等の就労形態の多様化に伴う一時的な非定型保育、保護者の傷病・看護等による緊急時保育、さらには育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する私的理由等、決定された一時保育を行う。

平成 30 年度 一時保育利用児実績数 (単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
非定型	0	7	3	7	3	2	5	1	1	6	0	0	35
緊急	0	9	0	0	0	1	0	0	3	0	0	0	13
私的	0	1	0	0	2	1	0	0	2	2	0	0	8
計	0	17	3	7	5	4	5	1	6	8	0	0	56

(3) 保育の内容

年 齢 区 分	領 域
6ヶ月未満児	生活（食事・排泄・睡眠・保健衛生）・遊び
6ヶ月～1歳3ヶ月未満児	生活・遊び
1歳3ヶ月～2歳未満児	生活・遊び
2 歳 児	生活・遊び・人間関係
3 歳 児 以 上	健康・人間関係・環境・言葉・表現

<乳児>

全体的な計画をもとに年間指導計画、毎月の個人指導計画作成し、生活と遊びの項目に分けて週ごとに記録をしている。一人ひとりの発達に応じた保育を行い、日々保護者と連絡帳を交換し合い、家庭との連携を密にとっている。

<2歳児>

全体的な計画をもとに年間指導計画、月・週案、個人指導計画を作成し、4期（3ヶ月ごと）に分けて個人記録を記入している。基本的な生活習慣の自立を援助し、一人ひとりの発達に応じた保育を行っている。随時、保護者と連絡帳等や口頭にて連携を密に取り合っている。

<幼児>

異年齢児保育を生活の主体とし、全体的な計画をもとに異年齢児年間指導計画、月・週案を作成し、年齢ごとの年間指導計画による年齢活動の月・週案の作成と2期（半年ごと）に分けて個人記録を記入している。4, 5 歳児は、体育指導の年間計画、月週案を体育指導担当が作成している。

(4) 行事实施報告

月	行 事	月	行 事
4月	2日 入園式・進級式 9日 身体測定週 11日 体育指導（5歳児） 12日 お楽しみ会 19日 内科検診 25日 サッカー教室 26日 子どもの日お楽しみ会 避難訓練 27日 こどもの日お楽しみ会	10月	1日 身体測定週 4日 防災訓練 9日 鮭解体ショウ・お弁当の日 10日 サッカー教室 13日 卒園児遠足 16日 異文化交流 18日 焼き芋会 30日 リトミック
5月	7日 身体測定週 9日 体育指導 15日 絵画造形 22日 リトミック 24日 円山登山・お弁当 25日 避難訓練 29日 異文化交流 クラス懇談会 14日～18日	11月	5日 身体測定週 7日 発表会総練習① 8日 発表会総練習② 17日 生活発表会 20日 避難訓練・絵画造形 21日 交通安全教室 27日 異文化交流 28日 体育指導 29日 お弁当の日
6月	4日 身体測定週 5日 絵画造形 11日 身体測定週 15日 動物園遠足・お弁当の日 19日 リトミック（幼児） 20日 サッカー教室 21日 避難訓練 26日 異文化交流 28日 交通安全教室	12月	3日 身体測定週 5日 サッカー教室 13日 餅つき会 14日 避難訓練 19日 体育指導 21日 クリスマス会
7月	6日 ぞう組デー（5歳児） 9日 身体測定週 10日 リトミック 11日 サッカー教室 19日 避難訓練 24日 異文化交流	1月	7日 新年お楽しみ会 15日 身体測定週 17日 避難訓練 18日 お弁当の日 22日 絵画造形教室 23日 サッカー教室 29日 リトミック
8月	2日 絵画造形教室 6日 身体測定週 7日 七夕祭り・同期会 8日 サッカー教室 22日 体育指導 23日 避難訓練 30日 運動会総練習① 31日 運動会総練習②	2月	4日 身体測定週 5日 異文化交流（5歳児） 8日 雪中お楽しみ会 13日 サッカー教室 14日 お弁当の日 19日 絵画造形教室 22日 避難訓練 26日 リトミック クラス懇談会 12日～15日
9月	8日 運動会 10日 身体測定週 13日 敬老お楽しみ会 14日 避難訓練 21日 お弁当の日・円山登山 25日 リトミック 26日 サッカー教室 28日 内科検診	3月	1日 ひな祭り会 4日 身体測定週 6日 体育指導 9日 卒園式 12日 避難訓練 15日 お別れ会 18日 部屋移動 20日 体育指導 30日 新年度準備

・月1回 カワイ絵画造形教室講師による指導（3,4,5歳児）

- ・月1回 リトミック講師による音楽指導 (3,4,5 歳児)
- ・月1回 外国人講師による異文化交流指導 (5 歳児)
- ・年12回 DENOVO サッカー教室 (5 歳児)
- ・クラス懇談会 5月、10月、2月

3. 札幌西友愛認定こども園の特徴

①一人ひとりを大切にする保育

子どもにとって「第二の家庭」となるよう、保育環境・雰囲気作りに配慮し、一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な保育を心掛け、心の土台となる信頼関係を築いていく。

毎日の生活が規則正しく繰り返される日課の経験は、子どもの生活リズムを安定させる。子どもの活動に見通しをもたせ、自発的に行動し、意欲的に取り組む力が身につくように心掛け、環境を整えている。食事の席や午睡場所は、家庭と同じように自分の場所が決まっていることで安心感を与え、自立へとつなげていく。

②異年齢 (3・4・5 歳児) のクラス編成

日常生活のなかで、年齢差のある子どもたちが一緒に過ごすことにより、人を思いやる心が育ち、憧れの気持ちを抱き、生活・遊びなどをごく自然に伝え合いながら、より良い成長・発達ができることをねらいとしている。

③年齢別活動

0 歳児、1 歳児、2 歳児クラスは、毎日の保育を年齢別としている。

3, 4, 5 歳児も年齢ごとの活動を週に1～2回程行い、各年齢に合わせた絵画制作、運動活動等、同年齢ならではの活動もバランスよく取り入れている。

④おもちゃ・絵本・わらべうたのある環境

子どもが自分の好きな遊びを選べるよう、発達に合わせた良質な玩具を用意し、構成遊びやルールのある遊び、ごっこ遊びなどを通して、自分を十分に発揮し集中して取り組めるような環境づくりを心掛けている。又、毎日絵本を読み聞かせ、美しい日本語や言葉遊び、ファンタジーの世界などを楽しみ、心が豊かに育つように、様々な絵本を選んでいる。

わらべうたは、乳児から保育士と一対一で行い、発達を援助したり、人との関わりを大切に考えている日本の文化を伝えたりしている。

⑤自然と触れあう保育

戸外遊びを毎日の日課に取り入れ、四季の自然の中で五感を十分に使い、丈夫な体作りをしている。小雨でも幼児は雨具を着て雨の日ならではの自然を楽しむ散歩を行っている。また、屋上菜園畑にミニトマト、胡瓜、枝豆、イチゴ、ジャガイモ、ピーマン、大根等の生長を楽しみ、収穫を楽しみクッキングを行った。

冬には近くの公園で、米袋のそり遊びや雪像づくり等雪の感触を楽しんでいる。四季を問わず、近くの公園で自然探索や戸外遊びを十分に行った。

⑥体育遊び (4, 5 歳児)

週1回、体育担当保育士が体力づくりに重点を置き、鉄棒、跳び箱、マット等を使った器械運動やサッカー、ドッチボール等で集団でのルールやゲームの楽しさを伝えている。

⑦異文化交流（5歳児）

月1回、ハックルベリーの外国人講師、による年長組に歌や遊びを通して英語を身近に感じられるよう指導をしている。英語の正しい発音を耳にしたり、肌の色の違う外国の方との交流を通して異国の文化に触れる機会を作ってきた。

⑧絵画造形教室（3、4、5歳児）

月1回、カワイ絵画造形教室講師の山下真由美先生が、子どもの発達を考慮して活動計画を作成し、子どもがイメージを広げ、想像力や創造力が育つよう指導し、活動の中で絵具や筆、はさみ等の使い方も学んできた。

⑨リトミック（3、4、5歳児）

月1回、音楽講師の村田先生による、年齢に合わせた指導計画を作成し、ピアノの音色に合わせて身体を動かす中で、音の高低、リズム感等を楽しみながら養ってきた。

4. ディリープログラム

0・1・2歳児	時 間	3・4・5歳児
順次登園・視診	7:00	順次登園・視診
室内遊び		室内遊び
午前のおやつ	9:00	戸外遊び（公園・散歩）
遊び（戸外・室内）	9:30	
わらべうた、絵本		
離乳食	10:30	室内遊び
食事（1歳児）	11:00	
食事（2歳児）	11:30	わらべうた、絵本
食後順次午睡	12:00	食事
		食後順次午睡
目覚め・排泄・おやつ	14:30	目覚め・排泄・おやつ
遊び（室内・戸外）	15:30	戸外遊び
		室内遊び
順次降園		順次降園
時間外保育	18:00	時間外保育
閉園	19:00	閉園

5. 給食

(ア)給食の意義

給食は、食育という保育の重要な一部門であり、幼児の心身の成長発達と健康の保持増進に必要な食物を供給するとともに、給食を通して望ましい生活習慣をしつけ、栄養や衛生の知識を与え、また幼児の家庭や地域社会の食生活の合理化にも重要な役割を果たす意義を持つ。

(イ)給食の区分

給食は離乳食、1~2歳児食、3~5歳児食、食物アレルギー児食に分類して、年齢に適した調理によって給食を行った。

(ウ)給食形態

全園児、「ご飯」「パン」「麺」を含む完全給食を実施した。3歳児以上については、毎月主食代を徴収し提供した。献立は、札幌市保育所給食基準献立を基本として実施した。行事食は行事にちなんだメニューを工夫し、提供した。午後のおやつは手作りを心掛け、長時間保育を考慮し腹もちの良いものを基本とした。食育指導計画を作成しており、保育計画に取り入れた。

6. 避難訓練及び消火訓練

消防法に則り、防火管理者（園長）の指揮の下、自衛消防隊を組織し、乳幼児の生命を守り、安全対策を行った。各種災害等の避難訓練及び消火訓練を行うことにより、各々の状況で臨機応変に判断し、避難誘導等の適切な対応ができるようになった。

平成30年度 避難（消火）訓練実施一覧

実施日	訓練内容	開始時間	出火場所	避難場所	参加人数	
					園児	職員
4月19日	火災	10時00分	給食室	ホール	69	21
5月25日	地震	10時30分	調理室	園庭	64	21
6月21日	火災	15時00分	事務室	日新小学校	64	21
7月19日	竜巻	11時00分	職員室	ホール	67	20
8月23日	地震	予告なし	職員室	園庭	66	20
9月14日	火災 防災訓練	予告なし	調理室	とんぼ公園	75	20
10月4日	火災	10:00	給食室	とんぼ公園	75	21
11月20日	地震	予告なし	園庭	園庭	67	21
12月14日	火災	予告なし	職員室	園庭	71	19
1月17日	不審者	10時30分	発見園長	各保育室	64	21
2月22日	地震	予告なし	発見園長	ホール	66	19
3月12日	水害	予告なし	発寒川	屋上	72	20

※消火訓練は、毎回行う

7. 職員研修・会議等

- (1) 職員の資質と職務能力を高め、乳幼児保育の向上を図り、自己研鑽に努めるよう次の研修を積極的に行う。

保育士合同研修会

開催日	平成 31 年 1 月 12 日
会場 時間	飛翔保育園 午後 4 時 30 分～7 時 00 分（研修発表、講演会）
研修内容	園内研修発表 <ul style="list-style-type: none"> ・ 友愛北白石認定こども園 「自ら考え、自ら動ける環境への挑戦～5つのプロジェクト～」 ・ 飛翔認定こども園 「月刊絵本を通して育まれるもの」 ・ ペガサス 「子どもの興味と発達に合った玩具」 講演会 『食事の基本』 講師 飛翔認定こども園 副園長 内山 櫻子 氏

- (2) 会議の計画

各種会議を行い、職員間の連携を図り報告、連絡、相談の徹底を図る。
会議内容は会議録に記入し、全職員に回覧、周知する。

会議内容	日時	参加者
保育会議	毎月第 1 金曜日 13 時～14 時半	園長・主任・保育士
職員会議	毎月第 4 金曜日 13 時～14 時半	園長・主任・保育士・栄養士
リーダー会議	毎月 1 回 13 時半～14 時半	園長・主任・各クラスリーダー
クラス会議	各クラス毎月 1～2 回 13 時半～14 時半	各クラス保育士
研修会議	毎月 1 回 19 時～21 時	園長・主任・保育士

平成30年度 参加研修一覧

研 修 日	研 修 名	主 催	人 数
5月22日	新人研修～社会人として心得とマナ～	札幌市市立保育園連盟	1
6月1日	札幌市保育所給食・食育関係者給食実務研修会	札幌市子ども未来局	2
6月4日	心をつなぐわらべ歌と昔遊び	札幌市城津保育園連盟	1
6月18日	リーダー研修 人材研修について考える	札幌市私立保育連盟	1
6月26日	第2回 札幌市保育所職員研修会 今、求められている保育の内容と質について	札幌市市立保育園連盟	1
7月4日	施設職員スキルアップ講座（新任職員）	北海道社会福祉協議会	1
7月4日	カワイ体育教室	飛翔認定こども園	3
7月5日	ソーシャルワークを活かした保護者支援	札幌市私立保育園連盟	2
7月9日	乳児保育研修	札幌市私立保育連盟	1
7月20日	子どもの遊びと保育者支援	札幌市市立保育園連盟	2
7月23日	施設職員スキルアップ講座 中堅職員	北海道社会福祉協議会	1
8月2日	第4回札幌市保育所職員研修 気になる子どもの保育のポイントと偏食対応	札幌市市立保育園連盟	1
8月29日	第5回札幌市保育所職員研修 早寝・早起き・朝ごはん	札幌市保育所保育園連盟	1
9月18日	フィールドワーク研修	札幌市市立保育園連盟	1
9月28日	札幌市保育所給食・食育関係者給食実務研修会	札幌市子ども未来局	1
9月29日 9月30日	保育士等キャリアアップ研修	札幌市市立保育園連盟	1
9月22日	幼児教育分野 キャリアアップ研修	札幌市市立保育園連盟	1
10月13日	幼児教育分野 キャリアアップ研修	札幌市市立保育園連盟	1
11月2日	苦情解決システム研修会	北海道民間社会福祉状職員共済会	1
11月3日 11月4日	保育士キャリアアップ研修	北海道社会福祉協議会	1
11月5日	保育士としての災害への備え・心構え	札幌市私保育園連盟西区研修会	2
11月10日	札幌市私立保育園連盟研究大会 第1分科会 保育理念 第3分科会 保護者支援	札幌市市立保育園連盟	2
11月21日	北海道の実情に応じた食物アレルギー対策の課題と	北海道栄養士会	1
12月18日 12月19日	国立保育所視察	石狩友愛福祉会	1